

R6年度 児童発達支援自己評価表（事業所評価）

事業所名	こどもてらす光風台
------	-----------

R6.3月配布記入

回収率：100%（8名/8名）

この自己評価表は、こどもてらす光風台職員の方に事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに「工夫している点」「課題や改善すべき点」等ありましたらご記入ください。

チェック項目		評価		評価理由		改善方策等 (改善内容又は改善目標)
		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点等	
環境・ 体制整備	1	3	5	・狭い為怪我をしないよう注意 ・物の出入れでスペース確保 ・利用者が5人となると狭い。 ・もう少し広ければ良いと思う。	・スペースを広くしたい	
	2	7	1			
	3	8	0	・ホワイトボードで説明あり。活動の流れをカード等で視覚支援している。 ・限られた空間の中でも取り組んでいると思う		
	4	8	0			
業務改善	5	7	1			
	6	8	0			
	7	8	0	・毎年ホームページで公開している		
	8	7	1			
適切な 支援の 提供	9	8	0	・勉強会等毎月行っている		
	10	8	0			
	11	8	0			
	12	8	0			
	13	8	0	・一人ひとりに合った療育を行っている		

14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0			
	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0			
適切な支援の提供	16 利用児の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	8	0			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	・前日、当日に職員間で一日の流れを説明している		
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	・同上		
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0			
	20 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0			
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0			
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係機関や関係機関と連携した支援を行っているか	7	1			
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	非該当				
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	非該当				
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校 等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0			
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0			
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0			
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	2			
	29 (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	8	0			
	30 日頃から利用児の状況を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1	・情報共有しているが、親の障害受容等で共通理解に差があると感じる		
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	6			

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	2		
	36	利用児や保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、利用児や保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1		
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0		
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	1		
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	1	・マニュアルは策定している	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	8	0		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	・本年3月に虐待防止研修を実施	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	4	・まだ記載したことはない。 ・身体拘束について会議は実施している		

アンケートのご記入は以上となります。ありがとうございました。

2025.3 こどもてらす光風台

まとめ

身体拘束、虐待についての研修に積極的に参加し、職員間で共通理解を図っております。

年長児クラスにおいて、就学相談の説明会を実施していますが、今後さらに特性についての勉強会などを計画し実施します。